

雪崩から 身を守るために

第6回講演会 東京

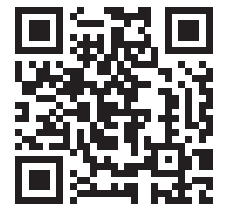
12/1 2024.

日
Sun
10:00
~
18:00

お申し込み・詳細はこちらから

入場事前申込制<無料>

参加には登録が必要です



青山学院大学 17号館 本多記念国際会議場 (定員 562名)
東京都渋谷区渋谷 4丁目 4-25

- 「雪と雪崩の科学」 中村 一樹 (雪氷災害調査チーム、国立研究開発法人防災科学技術研究所)
- 「雪崩のリスクマネジメント～行動と装備～」 大西 人史 (雪崩事故防止研究会、雪氷災害調査チーム、北海道立総合研究機構)
- 「雪崩事故の医学～低体温症と凍傷」 船木 上総 (雪崩事故防止研究会、雪氷災害調査チーム、苫小牧東病院)
- 「山岳ガイドの行動学～雪崩に遭わないために～」 笹倉 孝昭 (日本山岳ガイド協会理事、国立登山研修所講師)
- 「防災科研の山岳地帯における気象観測と情報提供」 山口 悟 (雪氷災害調査チーム、国立研究開発法人防災科学技術研究所)
- 「雪崩の捜索と救助 Avalanche Search & Rescue (AvaSAR)」
中川 伸也 (雪氷災害調査チーム、日本山岳ガイド協会、natuers.)
- 「スキーガイドの行動学～雪崩に遭わないために、そして雪崩から仲間を救うために～」
塚原 聡 (雪氷災害調査チーム、日本山岳ガイド協会、北海道バックカントリーガイド)
- 「那須雪崩事故の真相～3教諭に実刑判決～」 阿部 幹雄 (雪崩事故防止研究会、雪氷災害調査チーム)
- 「16歳の浮生を雪崩で失って」 高瀬 晶子 (那須雪崩事故遺族)

* 雪氷災害調査チーム：公益社団法人日本雪氷学会 北海道支部 雪氷災害調査チーム

<参考図書>

講演は参考図書に準じた内容です。
事前に一読することを推奨します



「増補改訂版雪崩教本」 (2022、山と溪谷社) 「那須雪崩事故の真相 銀嶺の破断」 (2019、山と溪谷社)

共催 青山学院大学山岳部・雪崩事故防止研究会
後援 公益社団法人日本山岳会・公益社団法人東京都山岳連盟・株式会社山と溪谷社



講演会事務局
お問い合わせ



雪崩事故防止研究会 事務局
〒064-0921 札幌市中央区南21条西8丁目1-37 (株)石田商店内
E-mail: ask@assh1991.net

<http://www.assh1991.net>



第6回 講演会「雪崩から身を守るために」会場案内図

会場周辺地図



※昼食をご持参ください。
日曜日のため学内の食堂、コンビニは
すべて休業しています。

東京会場

- JR山手線、JR埼京線、東急線、京王井の頭線、東京メトロ副都心線などをご利用の場合
「渋谷駅」→ 徒歩 約10分
- 東京メトロ(銀座線・千代田線・半蔵門線)をご利用の場合
「表参道駅」→ 徒歩 約5分